

共通 I D 基盤「百五 I D」の導入について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、当行が提供するデジタルサービスにおける認証の利便性向上およびセキュリティ強化を目的として、共通 I D 基盤「百五 I D」を導入しますので、お知らせします。

百五 I D は、これまでサービスごとに異なっていたログイン情報を統合し、複数のデジタルサービスを一つの I D でご利用いただけるようにするものです。これにより、お客さまの利便性向上を図るとともに、認証基盤の統一による安全性の向上を実現します。

また、百五 I D の導入にあたっては、フィッシング耐性の高い認証方式である FIDO2 に準拠した「パスキー認証」に対応するなど、金融機関に求められる水準のセキュリティ確保に配慮した仕組みを採用しています。

今後も、当行の各種デジタルサービスへ順次適用し、お客さまの利便性向上と安全性の確保の両立を図ってまいります。

記

1 サービス名

「百五 I D」

2 導入時期

2026 年度中

※詳細な開始時期は別途お知らせします。

3 対象となるお客さま

当行が提供する個人向けデジタルサービスをご利用のお客さま

4 対象サービス

- ・百五銀行スマホバンキング
- ・百五ダイレクトバンキング（インターネットバンキング）

5 サービス内容

（1）共通 I D による利便性向上

- ・複数のデジタルサービスを 1 つの I D（メールアドレス）で利用可能
- ・サービスごとに I D を使い分ける必要がなく、ログインや口座連携手続きが簡素化

（2）高度な認証による安全性確保

- ・パスキー認証（FIDO2 準拠）に対応し、生体認証（指紋・顔認証等）によるログインが可能
- ・パスワード入力を不要とすることで利便性を高めつつ、不正利用リスクを低減
- ・認証情報は端末内で適切に管理される仕組みを採用